

平成24～27年度 京都教育大学教育研究支援基金 事業報告書

平成23年12月に設立した京都教育大学教育研究支援基金は、従前の基金を引き継ぎ、平成24年度から活動を開始しました。平成24～27年度の基金の事業状況は下記のとおりです。

○基金の現況

基金は、基金原資と事業資金に分けて管理しています。

- ・基金原資 120,000,000円（平成28年3月31日現在）
資金を直接事業に充てずに運用し、その運用益を事業に充てています。
- ・事業資金 32,045,366円（平成28年3月31日現在）
寄附金の一部は、事業資金として直接事業に充てています

○平成24～27年度の基金事業内容

24年 4月	第17回京都教育大学オープンカレッジ「ふれあい伏見フェスタ」を開催しました。
24年 5月	東北地方太平洋沖地震により学資負担者が被災した入学者2名に対して、入学金免除を実施しました。
24年 6月	東北地方太平洋沖地震により学資負担者が被災した学生5名に対して、授業料免除（前期分）を実施しました。
24年 7月	「第7回東アジア教員養成国際シンポジウム」の日本における開催に協力しました。 教員採用試験対策講座の一つとして、グループ面接対策講座を追加で開催しました。
24年 8月	東日本大震災復興支援事業「耳をすませば～震災後に京都で何ができるかを考える～」を支援しました。
24年11月	東北地方太平洋沖地震により学資負担者が被災した学生6名に対して、授業料免除（後期分）を実施しました。 「ホームカミングデー2012～ひろげよう京教ネットワーク～」を開催しました。
25年 2月	教員採用試験を目指す学生向けの教材テキストを改訂して、印刷・配布しました。
25年 4月	第18回京都教育大学オープンカレッジ「ふれあい伏見フェスタ」を開催しました。
25年 7月	教員採用試験の合格率アップを目指して、東京アカデミーに委託して、教員採用試験対策講座（人物対策）を実施しました。
25年10月	教育研究支援基金パンフレットを増刷しました。
25年11月	「ホームカミングデー2013～藤森で会いましょう～ホームカミングデー10周年～」を開催しました。
26年 2月	中国及び韓国の交流協定校への派遣事業等の実施のための支援を行いました。
26年 4月	経済的理由により入学金の納付が困難な学生に対して基金を使用して支払の免除を実施しました。 第19回京都教育大学オープンカレッジ「ふれあい伏見フェスタ」を開催しました。 海外へ派遣留学する学生に対して、奨学金を支給しました。
26年10月	附属図書館において、学生の図書離れを防ぐための、読書推進キャンペーンを実施しました。
26年11月	教員採用試験対策のための就職支援セミナー等を開き、就職支援の取り組みを実施し、教材等を購入しました。 「ホームカミングデー2014～仲間と語ろう、京教のあこのころ・いま・あした～」を開催しました。
27年 4月	第20回京都教育大学オープンカレッジ「ふれあい伏見フェスタ」を開催しました。
27年 8月	「東アジア教員養成国際シンポジウム」の開催に協力しました。

○ご寄附の受入状況

以下のとおりのご寄附があり、全額を事業資金へ組み入れました。

平成24年度	4団体 12個人	3,451,958円
平成25年度	2団体 6個人	3,450,000円
平成26年度	3団体 3個人	3,324,000円
平成27年度	3団体 5個人	18,833,640円